

# 共に学び磨き進まん

日々向上 ~昨日より今日 今日より明日~

横中は  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

## 10月は様々な行事がめじろ押し

未だにコロナ禍から脱出できない状況下にあります，それでも先月は比較的安定していた1か月だったと思います。たまたまかも知れませんが，タイミングよく様々な行事を行うことができましたのでご紹介します。何度も言っていることですが，こうして行事ができる状況になったのは，生徒・保護者・先生etcなど，学校に関係する一人一人が自覚をもった行動を心掛けているからに他なりません。終息を迎える日まで，これからも油断することなく感染症対策をしっかりと続けていきましょう。

### 【修学旅行(3年)】

10月8日から1泊2日の日程で，福島・宮城方面に行ってきました。

2日間とも学級単位で様々な見学地を訪れ，学びを深めたり，友達との親交を深めたりして，きっと忘れることのない思い出ができた2日間になったことと思います。修学旅行の実施にあたり，

各学級から「修学旅行実行委員」が集まり，話し合いや便り(全7版)を発行したりするなど，修学旅行の成功に向けて尽力していました。



みんなのために率先して行動を起こせることは素晴らしいこと

です。これからも，大切にしていきたいと思います。

私がこの修学旅行で最も印象に残ったのは，宿泊した施設を出る



際に行った退館式の中で，実行副委員長の南谷さんが話した次の言葉です。

**「どこに行くかではなく，誰と行くかが大切だと気がきました。」**

行き先が京都・奈良方面から東北方面に変わり，日程も1日短縮となった修学旅行でしたので，生徒はさぞかし残念に思っているのだろうなと思っていました。しかし，南谷さんのこの言葉を聞き，救われたような，修学旅行の本来の目的が達成できたような，そんな温かい気持ちになりました。ありがとうございました。



**【文化祭】** 10月21日（水）。会場や内容の変更はありましたが、開催そのものが懸念されていた今年の文化祭を無事に開催することができ、ホッとしています。

午前の部は学年ごとの合唱コンクールで、他の学年はTV放送を通じて教室から視聴しました。当日は映像業者に入っただき、収録とともにYouTubeでの配信もしましたが、延べ2000人超の方々に視聴していただけたようです。ご視聴ありがとうございました。閉会式の中でも話しましたが、どの学年もどの学級も本当に甲乙つけ難く、審査員泣かせの合唱を披露してくれたと感じています。審査をせず、純粹にそれぞれの合唱を聴いていたかったというのが正直な気持ちです。来年度は、生徒全員が生の歌声を聴いたり、聴かせたりできるようになることを唯々願います。



← 紙面の都合で、3年生の金賞（今年は2クラスでした。）を獲得した学級のみ写真掲載しました。ご容赦ください。

午後は吹奏楽部と合唱部の発表から始まり、日頃の練習の成果を存分に披露しました。今年度は、コンクールの多くが中止となり発表の機会を失いましたが、文化祭に向けて黙々と練習に励んできた成果を出し切り、目でも耳でも楽しませてもらいました。



最後は、厳しい（？）オーディションを通過した有志団体や個人の発表を楽しみました。日

頃の活動の成果を披露してくれましたが、生徒の多才さや情熱には驚かされます。ぜひ今後も磨いていってほしいと思います。圧巻だったのは、3年生の有志が見せてくれた

「よさこいソーラン」の舞でした。代々横川中に伝わる伝統の一つですが、見事に演じ切りました。その雄姿に感激しました。

